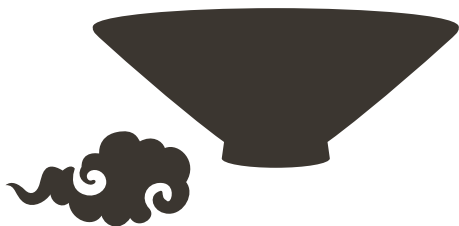


栖雲寺縁起

標高1050mの山中にある臨済宗建長寺派の禅寺で開山は業海本浄。業海は約700年前に元(中国)へ渡ると、天目山にいた中峰明本の下で修行。日本へ戻ると、中国の天目山によく似たこの地を生涯の修行の場として栖雲寺を開き、日夜坐禅をされました。後に武田信満(信玄の6代前)が隠棲、菩提寺としてからは東日本の幻住派の中心的寺院として栄えました。



- *いろりを囲む薄茶席です♪
- *ご住職手作りの精進菓子で、一服いかがでしょうか♪
- *ほのぼのと和やかなお茶席です♪
- *お気軽にお越しください！



表の絵画

山梨県指定文化財・絵画

十字架捧持マニ像

製作年代は14世紀前半頃、浙江省寧波付近で描かれたと考えられており、元代のマニ教絵画の類例は8点と少なく、正面向きの礼拝像として描かれたものは、現在所在不明のマニ像を除き、本例が唯一である。

「出品目録 ～寺宝一覧～」



◆伝灯庵(宝物殿)展示

- 木造普応国師坐像(重要文化財・彫刻)
- 木造業海本浄坐像(県指定文化財・彫刻)
- 木造釈迦如来坐像(// ・彫刻)

◆公民館展示

- 絹本著色十字架捧持マニ像(県指定文化財・絵画)
- 白紗地九条袈裟(// ・工芸品)
- 栖雲寺開山墓出土常滑甕(// ・考古資料)
- 武田二十四将画像(市指定文化財・絵画)
- 摩利支天の画像(// ・絵画)
- 釈迦の涅槃図(// ・絵画)
- 信玄公軍配(// ・工芸品)
- 武田軍旗(// ・工芸品)
- 信玄公陣中鏡(// ・工芸品)
- 妙智鏡(// ・工芸品)
- 兔の文鎮(// ・工芸品)
- 水差し(// ・工芸品)
- 水晶大数珠(// ・工芸品)
- 龍鬚払子(// ・工芸品)
- 天目茶碗(// ・工芸品)
- 七宝の香炉(// ・工芸品)
- 業海筆板木(// ・書跡)
- 業海の遺偈(// ・書跡)
- 天保年間の御札板木(// ・書跡)

◆屋外展示

- 栖雲寺庫裏(県指定文化財・建造物)
- 栖雲寺宝篋印塔(// ・建造物)
- 栖雲寺開山宝篋印塔(// ・建造物)
- 銅鐘(// ・工芸品)
- 地藏菩薩磨崖仏(// ・彫刻)
- 文殊菩薩磨崖仏(// ・彫刻)
- 栖雲寺庭園(// ・名勝)
- 栖雲寺本堂(市指定文化財・建造物)
- 武田信満の墓(// ・史跡)